

8 月例会 「4 府県合同研修会」

8 月 28 日 於 YKK株式会社 黒部事業所

カワケイ 河本 晋平

8 月 28 日 (金) に毎年の恒例事業とも言える 4 府県交流会を開催しました。

今年は富山県機電工業会 青年部会様が主幹団体となり、富山県の YKK株式会社「黒部事業所」様を訪問する事となりました。

朝、京都駅に集合しサンダーバード、そして今年 3 月頃に開通しました北陸新幹線「はくたか」に乗り予定通りに黒部宇奈月温泉駅に到着。そこから他団体の方々と合流しバスにて「黒部事業所」へ向かいました。例年参加されている会員様同士が握手し久しぶりの再開を喜ばれていたのが印象的でした。

見学先である YKK黒部事業所様では、ファスナーの製造を中心に、ファスナーを作る機械から社内で製造されておられて、その取り組み内容とスケールに圧倒される事ばかりでした。

社員の方に工場を案内していただく中で、とても熱心に自身の業務や、改善活動にかける思いなどをお聞かせいただく中で、自信の仕事に誇りを持っておられることがとてもよく分かりました。

場所を移して開催されました、YKKの大谷副社長のご講演では、自社の取り組みを中心に、地域のものづくりの発展に必要な事や、ご自身の会で実践されておられることなどを聞かせていただきました。

その中で何度もおっしゃっていたことが、『改善・改良→進化』というフレーズでした。

このスローガンのもと、さらなる技術革新に取り組んでおられることで、自社の強みを構築していかれたことがよく分かりました。

私達、中小の製造業でも相通じる部分がたくさんあり、大変刺激を頂けた講演になりました。

その後、場所を富山市内のホテルへ移動して、4 府県の団体が一堂に会して大交流会が開催されました。

前半の企業訪問で少し時間が押してしまい、短い時間での交流となりましたが、何度も開催されていることもあって、すぐに各テーブルとも和気藹々とした雰囲気でも、様々な意見交換をすることができました。

今回の 4 府県交流会で感じたのは、続けることの大切さ、言葉や考えだけでなく、実践することの大切さでした。

以上で報告を終了します。

